

平成17年9月定例会 一般質問一覧表

発言 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
1	三 谷 實	<p>1 新総合計画の策定について</p> <p>(1) 合併協議の建設計画とどのように関わっていくのか</p> <p>(2) 新年度の予算編成との関わりについて</p> <p>(3) 市長の新高梁市の将来像と基本的考え方を問う</p> <p>2 まちづくり協議会と基金運用について</p> <p>(1) 事業評価との関わりについて</p> <p>(2) 今後の予算編成にどのような方針で対応していくのか</p> <p>(3) 基金の配分の凍結について</p>
2	田 中 広 二	<p>1 まちづくりの推進体制について</p> <p>(1) まちづくり協議会の現状について</p> <p>(2) 合併協議会では地域審議会の設置はしないが、まちづくり協議会は合併特例法第5条の4第1項に基づく地域審議会の機能を有すると協定されましたが、機能の明確化が求められています。</p> <p>そのために、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づいて、地域審議会の設置と協議事項を定めて、目的と手続きを明文化する必要性を問う</p> <p>2 健康づくり支援事業について</p> <p>(1) 健康づくり支援事業の事業範囲と進捗状況について</p> <p>(2) この事業の現状確認と効果の確認</p>
3	藤 井 将 己	<p>1 市道の改良について</p> <p>(1) 市道、落合 - 田井線の改良の見通し</p> <p>改良重点地区 肉谷附近の計画について問う</p>
4	田 島 肇	<p>1 市民課窓口業務の受付整理について</p> <p>(1) 市民皆さんの要望事務はもとより、来高客の窓口でもあり、案内と窓口業務の分離化、さらに、窓口業務においては整理番号での対応を今後求めます</p>
5	月 本 晴 造	<p>1 本市の観光振興について</p> <p>(1) 観光ルートについて</p> <p>(2) 観光協会との連携と広告費等について</p> <p>(3) 観光資源の開発について</p> <p>2 高梁学園について</p> <p>(1) 学園の姉妹校のある市との連携について</p> <p>(2) 学園のグラウンド整備について</p>

6	三 上 孝 子	<p>1 くらしと平和を守る重要課題に対する市長の政治姿勢を問う</p> <p>(1) 庶民、サラリーマン増税に反対し、くらしと経営を守るために</p> <p>(2) 郵便局のネットワークをこわす民営化に反対を</p> <p>(3) 憲法9条(戦争放棄、戦力保持禁止、交戦権否定)の改悪に反対し、平和なまちづくりを</p> <p>2 介護保険制度の改悪のもとで具体的な施策の対応と施設の増設を</p> <p>(1) 具体的提言</p> <p>地域密着型サービスについて</p> <p>地域包括支援センターについて</p> <p>実効ある利用者軽減措置について</p> <p>市独自の豊かな施策を一般財源で行うこと</p> <p>老人保健事業の実施方針について</p> <p>付帯決議を実行あるものに</p> <p>(2) 低所得者対策(市独自)</p> <p>(3) 老人保健、介護施設の増設(待機者をなくす)</p> <p>3 図書館の改築と学校図書館司書の全校配置を</p> <p>(1) 市民の願いにこたえる図書館改築のために</p> <p>- 市民の声をどう受けとめ生かすのか -</p> <p>情操ゆたかな子どもたちの成長のために、全校に図書館司書を配置して</p>
7	妹 尾 直 言	<p>1 川上町佐屋地区の境界線の変更の問題について</p> <p>(1) 合併時に事務引継ぎがされている佐屋地区の境界線の変更の問題に対して、市長はどのように考えておられるのか</p> <p>(2) 佐屋地区からも市長宛に陳情書も出ているようですが、市長は今後井原市とこのことについて、協議を進められるのかどうかお伺いします</p> <p>2 水道の整備について</p> <p>(1) 成羽町福松地区、川上町池田地区の水道整備を一体のものとして取り組んではどうか</p> <p>同じ自治体になった中で、合併の効果を実証する事業として早急に取り組んではと考えます</p>
8	柳 井 正 昭	<p>1 地域局長に予算の執行権</p> <p>(1) 地域の農林業を中心にした皆様から、農林道の補修等々が十分でないので、現物支給による少々の予算は地域局にまかせたらどうかの要望がある。この為の予算を地域局の</p>

		<p>規模により予算配分を考えたかどうか</p> <p>2 土木工事・建設工事</p> <p>(1) 工事規模や内容によっては、合併して間がないので地域局単位で入札等を考えてほしい。小規模の会社が存亡の危機にある</p> <p>3 成羽運動公園（教育委員会）</p> <p>(1) 本年は岡山国体である。成羽野球場の芝の状態は2カ月を切った今大変であると思う。どのようにされるのか</p> <p>(2) 日新高校を中心にした貸し方に問題はないか</p>
9	小林重樹	<p>1 秋岡市長の市政方針を問う</p> <p>(1) 今年4月18日～5月11日の間、17会場において市政懇談会及び町内委員会議が実施され、市民の皆様より様々な意見が出され、その意見が7項目に細分化され報告書として提出されています。これらの意見（民意）を今後の市政にどのように反映していくのか</p> <p>当市が行った市民意識調査のアンケートに関する報告書が出来上がっていて、その結果がわかりやすく集計、報告されているが、その内容分析はどの程度進んでいるのか</p> <p>2 地域商工業の振興について</p> <p>(1) 商工業に携わる市民にとって、特に地域商業活動の活性化は切実な問題であり、地域商工業者の窓口である商工会及び商工会議所の果たす役割は大きなウエイトを占めています。特に旧4町の商工会は本年11月に合併し、備北商工会（仮称）として新たに発足すると伺っています。</p> <p>そこで、将来の展望も含めて当市と商工会及び商工会議所のかかわりについて、また、補助金はどうなるのか、次年度の予算編成を含めておたずねしたい</p>
10	川上修一	<p>1 市内と周辺地域の格差がでつつあるのでは</p> <p>(1) 合併特例債について</p> <p>(2) 小さな事業に対応がとれていない</p> <p>(3) 市場の変化に行政はどのように対応していくのか</p> <p>2 猿害について</p> <p>(1) 猿害について2～3回質問がでていますが、市としての対策を聞きたい</p> <p>3 国が進める行財政改革におくれをとっているのでは</p> <p>(1) 国は郵政民営化を柱に改革を進めているが、市としてはどのような改革を考えているのか、また、どのように進めていくのか</p>

1 1	宮 田 公 人	<p>1 まちづくりについて</p> <p>(1) 来年度の予算編成を考えると、早急に高梁市地域振興基金の活用方針を決定しなければ、各地域での事業計画・予算編成に支障をきたすおそれがある。なぜ執行部は議論の場を設け早急な対応策を検討しようとならないのか</p> <p>2 成羽病院について</p> <p>(1) 高梁市国民健康保険成羽病院改築検討委員会の位置付けと役割について</p> <p>どのようなプロセスで、病院改築にかかる議論を進めてゆくのか、パブリックコメント等は求めないのか？</p> <p>また、旧成羽町における、病院改築にかかる資料の提出を求める</p> <p>3 高梁市総合計画の策定について</p> <p>(1) 高梁市総合計画（再編計画）策定の進捗状況・方向性について説明を求める</p> <p>財政計画において、高梁市まちづくり計画（新市建設計画）との整合性を保つことができるのか</p> <p>計画策定における高梁市総合政策審議会の位置付けはどのようになっているのか</p> <p>4 高梁市浄化槽事業特別会計について</p> <p>(1) この特別会計を定めた経緯・経過、および政策判断の妥当性について説明を求める</p>
1 2	井 上 英 男	<p>1 まちづくり協議会の仕組みと、在り方を質す</p> <p>(1) まちづくりについての基本について</p> <p>まちづくりと名のつく事業がいかに多いが是非まとめて一本化しながら、個々のまちづくりについて分類し、性格をはっきりさせる必要あり</p> <p>(2) まちづくり事業と一般事業について</p> <p>今年度は一般会計にそのまま計上しているが、これらの処理と今後の形態はどうか</p> <p>又、地域振興基金は果実運用ではなく合法の利用は出来るのか</p> <p>(3) まちづくり協議会の組織と管理運営について</p> <p>現在、各地域で出来ている協議会は目的は同じでも異質な組織、運営となっている感が否めない</p> <p>性格・目的・規模・委員定数・役員構成・任期などを統一した定めがほしいが</p> <p>新市の一体感の醸成を図るとしながらも各地域の主張合戦につながる恐れ</p>

		<p>地域振興基金もいまだ明確な配分案が決まっていない状況</p> <p>(4) まちづくり協議会条例の制定について 今までの取り組みを含め、まちづくり協議会として（庁舎内・協議会委員・市民の中でも理解ができていない部分が多分にある）そうした総括もしながら、まちづくり協議会条例が地域審議会の機能を有するものとして是非とも必要と思われるがどうか</p> <p>2 単市事業（特に、旧市町で独自に行っていた事業）の推進について</p> <p>(1) 今年度当初予算並びに補正予算における上記実績 大まかな事業と数字とを求める</p> <p>(2) 今年度中における補正予算の予定はあるのか あと、12月議会しか機会はないがどうか</p> <p>(3) 予算編成における決定のプロセス（当初・補正）をたずねる あまりにも、トップダウンで地域局の意思が反映されていない</p> <p>(4) 住民・コミュニティ等からの旧市町時代の継続協議、その他引き継いでいる要望など、事業の進め方についてどうするのか</p>
13	山 縣 喜 義	<p>1 高梁市総合計画と合併協議の「まちづくり計画」との整合性について</p> <p>(1) 第1回総合政策審議会が8月8日に開かれ、3月定例会に議会議決の予定だが、基本的に合併協議に基づくまちづくり計画が中心になると思うが</p> <p>2 新規事業と起債償還計画について</p> <p>(1) 合併による大型事業が多くなり、合併特例債の充当が考えられるが、償還計画について</p> <p>3 少子化対策について</p> <p>(1) 新年度予算編成にあたって少子化対策費を</p>
14	川 上 博 司	<p>1 生活交通体制の充実について</p> <p>(1) 生活交通の確保対策と外出支援サービスの新市における一体化についてどのようにしていくのか</p> <p>2 地域雇用を創造し、働く場を増やすこと</p> <p>(1) 「地域雇用創造支援事業」等を活用し、地域の人々の働く場を増やしていくことに取り組むべきではないか</p> <p>3 地域ブランドの育成を推進し、地域産業を活性化させること</p> <p>(1) 地域経済活性化のために、地域ブランド作りの取り組み</p>

		<p>や特色を生かした産業政策について、行政が側面から支援をしていくべきではないか</p> <p>4 アスベストに関する実態調査と対策の強化について</p> <p>(1) 公共施設の実態調査の状況はどうなっているのか 今後の対策（相談窓口、情報提供、不安・疑問に答えるQ & Aの公開）はどのようにしていくのか</p> <p>5 子ども読書活動推進計画を策定すること</p> <p>(1) 「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、本市における推進計画を策定すべきではないか</p> <p>6 防災・災害復興の分野において男女共同参画の推進を</p> <p>(1) 本市の防災計画に男女共同参画の視点を取り入れるべきではないか</p> <p>7 在宅酸素療法への補助について</p> <p>(1) 6月議会での質問以降の進捗状況を問う</p>
--	--	--